

2023
夏号
No.92

ほ な み
穗 潤
For WASEDA University Old Boys & Girls

発 行 所

早稲田大学藤沢稻門会

事務局

FAX 050-3730-7252
E-mail:w.fujisawa@crocus.ocn.ne.jp

発行人 内田 進

穗 潤 編 集 委 員 会

地引網

5月21日、鵠沼海岸は穏やかな天気に恵まれた一日、早稲田の地引網が開催された。

昨年、3年ぶりに開催できた地引網がコロナ禍の規制緩和を受けて、以前の地引網に近づけるためにはどうすればいいのかと、行事企画運営委員会を中心に様々な準備を行った。

9時の集合時間には、Wの幟を目に参加者が続々集まり、受付の幹事は大忙しとなつた。

当日の参加者は150人（大人91人・子供32人）で、藤沢稻門会の会員・家族だけではなく、藤沢三田会・藤沢白門会や横浜・伊勢原・相模原の県下稻門会の皆様が集まり、なんと遠路はるばる練馬稻門会からHPによる参加もあり、開始時間には用意したお弁当と飲物を受け取った参加者で、テントはほぼ満員となつた。おまけに今回はソフトドリンクとビールはドリンクバー形式で飲み放題。

また駆けつけで頂いた鈴木恒夫市長からもご挨拶を頂いた。

最初は、子供が楽しみにしているお宝探し、浜辺にロープを引いて砂に埋まったテニスボールを見つけて、それと景品を交換だ。ちなみにこの景品は幹事の皆さんのが持ち寄りしたそうだ。



内田会長の挨拶ではじまる

これが早稲田の地引網だ！

118人・子供32人）で、藤沢稻

門会の会員・家族だけではなく、藤沢三田会・藤沢白門会や横浜・伊勢原・相模原の県下稻門会の皆

様が集まり、なんと遠路はるばる練馬稻門会からHPによる参加もあり、開始時間には用意したお弁当と飲物を受け取った参加者で、テントはほぼ満員となつた。おまけに今回はソフトドリンクとビールはドリンクバー形式で飲み放題。

お宝に向けて一斉にスタート！

最後は、野澤大地行事企画運営委員の指揮による「都の西北」を久しくぶりに大空の下で大合唱して、帰りできた。

山穫れた。目の前で跳ねる魚に子供たちの歓声が上がる。穫れた魚は小分けして、お土産として持ち帰りできた。

江ノ島を背に網を引く！

大声で「都の西北」が歌えた！

早稲田の地引網は終了した。お弁当の手配から飲物までご協力頂いた光友会の皆様、大庭信俊行事企画運営委員長を中心とした幹事の皆様に感謝しつつ、来年の再会を期して散会した。
(山口金雄記／高野尚志写真)

大きなサメも入ってびっくり！

2023.7.20

穗 濤

スポーツ応援俱楽部

遊行寺坂お宿わた屋の鈴木です。早慶戦観戦は50年ぶりです。5月27日(土)スポーツ応援俱楽部・元さんの呼びかけに応じた会員5人と一緒でした。

入梅前的好天のもと神宮球場は早慶戦独特的の応援と熱気で包まれた。プレー・ボール直後、慶應に2ランホームランをくらかし歌った。

その後、慶應の猛攻を耐えて早稲田は次第に地力を發揮。4回に2点を返し同点のまま進んだ7回、「シマカワ ガンバレヨー」と元さんの声援が届いたか、「ガーン」

出口で見送り、残り参加者で記念撮影し、球場を後に新橋線路下居酒屋にて祝勝会となつた。

秋季リーグ戦ではもつと



神宮球場のバックボードを背に！

早慶戦観戦記

参加者増を期待、若い会員も一緒に応援しましょう！

文／鈴木政徳（昭49理工）

写真／フォトクラブ

「やあ、しばらく」「元気だった」の声が飛び交つた。笑顔で集まつた51名のお仲間たち。4月2日（日）コロナ禍のため3年ぶりの出会いでした。目的地は保野別邸庭園。横浜市と藤沢市境の戸塚区東保野町にある別邸庭園です。

正門を入ると迎えてくれた鶯が一啼き。10時30分に藤沢稲門会内田会長の挨拶。次いでリーダーの案内でも歩みを進めると花菖蒲の香りが漂い、春真っ盛り。芝生広場でにっこり笑つての集合写真。仲良しグループになつて園内の散策。

「きれい」「かわいいね」の連発。ネモフィラ、二輪草、シャクヤク等々、春の花々が見事。見たことない花を見つけて「この花、何かしら」「どれどれ調べてみるね：レディージェーン」という花でチューリップの原種だつて。スマホを使って調べ、また一つお利口になりました。

大島桜、ソメイヨシノ、カンザンは満開。桜の仲間でも緑の花びらをつけた御衣黄《ギヨイコウ》



春の保野別邸庭園を訪ねて

第3回藤沢稲穀話会

3月11日午後2時より市役所市民会議室で第3回藤

穀穀話会が参加者30名で実施されました。

藤沢穀穀話会は、今から3年前に「新しい学び（KNOWLEDGE）と交流（COMMUNICATION）による会員の文化的知識向上と会員相互のふれあいによる会の発展」を目標に発足しました。

今回は、元藤沢稲門会顧問・三

瀬信道様を講師に迎え、テーマ「かるた藤沢百趣」及び同「改訂版」作成裏話で90分間お話ををして戴きました。

講師の物静かな話し口でありながらも、長年培つた内に秘めた熱意のこもつたお話で藤沢の歴史、文化、そして伝統の由来などを地名ごとに「かるた」として収斂された郷土史を拝聴して、地元藤沢への愛着と郷土愛が醸成された貴重な時間となり、参加者も熱心にメモをとりながら藤

かるた藤沢百趣を作成して

沢市民の一人として傾聴していました。文化的に質の高い講演となりました。

（中野美昭／組織拡大活性化委員長）



熱心に語る三瀬信道講師

第5回藤沢稻遊歩会

春の保野別邸庭園を訪ねて

やあ、しばらく」「元気

だった

きました。

春の野原は今まさに生

命の漲るオアシスでした。

えで満足、満足」と感動の声。散

策を楽しんだ後は昼食。芝生にシ

ートを敷いたり、ベンチに座つた

り。桜の花びらがチラチラ舞降りる中、会話は続きました。12時30分現地解散。春の息吹を満喫した一日でした。

寺田正子（昭40教育）

桜、ウコン桜にも出会うことができました。春の野原は今まさに生き命の漲るオアシスでした。

女性の会**鎌倉稻門会「女性の会」に参加して**

3月12日、鎌倉の名刹「明王院」にて、女性の会主催の「新春のつどい」が開催された。

境内には見事な大輪の白木蓮の花が咲き誇っていた。

出席者は28名、うち藤沢からは山下幹事と私、茅ヶ崎や逗葉の女性幹事も参加し、コロナ禍での自粛後久々に他稻門会女性の会との交流が実現できた。

藤沢70年卒会が3年ぶり交流会**会員の広場**

藤沢稻門会の唯一の年次会として70年卒の会員は2015年以来折に触れて懇親の機会を持ってきたが、コロナ禍によってやむをえず中断していた。

4月19日、居酒屋「海福本店」に甘粕、石田、内田、公平、下村、高野、中野、脇坂の8名が集結して昼飲み大交流会が行われた。

場所は公平幹事に紹介された大船の隠れた名店。美味しい海鮮に舌鼓を打つのも早々に3年ぶりの懐かしさと昼酒の効き目のせいで、

続く有志のカラオケ大会では青春時代の歌の数々やサザンの熱唱ありで、一段と個性豊かにみんなの熱気が大爆発したよう

でした。

喧々諤々、近況を語り、大学の思い出を語り、これから生き方を語り、日本の未来を語り、時間がたつのが速いこと。



昼飲みもまた楽し！

です（笑）。
稻門会、年次会もまた楽し。
脇坂洋輔（昭45文学）

仲田晶弘住職は、早稲田OBの覚園寺住職・仲田順昌様の弟さんというご関係たそだ。この日は国の重要文化財に指定されているご本尊不動明王を特別公開してくださり、その发型やファッショニに至るまで、実際に面白おかしい軽妙な語り口に、一同すっかり引き込まれた。

お食事後は「学生時代に印象深かつたこと」をテーマに、女性校友が一人ずつ懐かしいキャンパスライフを披露。世代を越えて文化の香り高い有意義なひと時を過ごせ、女性の会の皆様



明王院客殿にて

の暖かいおもてなしに、改めて感謝する1日となつた。

佐藤順子（昭48教社）

新入会員交流会

新入会員交流会が6月24日17時より開会された。新

入会員6名、幹事会から内

田会長ほか4名が参加し11名で実施された。

今年度は平成20年以降卒業の若手2名も参加され、

当会の課題である会員高齢化解消の糸口になり得る会となつた。

昨年度はコロナ感染症影響により3年振りの開会で4月、6月の2回実施し、新入会員総計18名が参加した。その後幹事会幹事に就任された方も数名に及び、会の主旨である活性化に大きく貢献した。今年度も期待出来そうである。

組織拡大活性化委員会としては会員増加活動は主活動であるが、今回の交流会及び藤沢懇話



これからよろしくお願いします

組織拡大活性化委員長
(中野美昭／

多数の参加で盛り上がる！

会実施、同好会通信発行、平成卒

の会との連携協同等の活動を推進し、藤沢稻門会を活性化させていく事の必要性を痛感した有意義な楽しい会となつた。

穂 潤

会員の広場

母校の男子バレーボール部応援

強いバレーボール部。昨年度は、インカレやリーグ戦で、無冠に終わる。今年度は春季リーグ戦（3戦敗）の4戦目は、4月22日に慶應義塾大学日吉記念館で。相手は順天堂大学。恒例になっているバレーボール応援好きの4名が、13時にJR藤沢駅改札口に集合。車中では、今日の戦力などの話題に皆熱中し、あつという間に東横線の日吉駅に到着。会場の記念館では、最前列に席を取り、選手の動きも手に取るように見え、応援に一層熱が入った。

タイムリーにバレーボールの内田さんからは、適格な解説を頂き、理解を深めた。水野泰杜主将の鋭いスパイクでチームは盛り上がり、前田凌吾セ



W旗を大きく広げて応援

強いバレーボール部。昨年度は、インカレやリーグ戦で、無冠に終わる。今年度は春季リーグ戦（3戦無

勝）の4戦目は、4月22日に慶應義塾大学日吉記念館で。相手は順天堂大学。恒例になっているバレーボール応援好きの4名が、13時にJR藤沢駅改札口に集合。車中では、今日の戦力などの話題に皆熱中し、あつという間に東横線の日吉駅に到着。会場の記念館では、最前列に席を取り、選手の動きも手に取るように見え、応援に一層熱が入った。

試合結果は、ストレート勝ちの3対0（25-20・25-18・25-23）で。相手は順天堂大学。恒例になっているバレーボール応援好きの4名が、13時にJR藤沢駅改札口に集合。車中では、今日の戦力などの話題に皆熱中し、あつという間に東横線の日吉駅に到着。会場の記念館では、最前列に席を取り、選手の動きも手に取るように見え、応援に一層熱が入った。

ツターの巧みな球さばき、素晴らしい1年生の躍動など、強い早稲田を發揮。床は選手の大汗で濡れ、戦場だ。

「何時も応援有難うございます」
の言葉を戴く。選手からは、元気の気づきを貰い、今年度は優勝も期待でき、有益な楽しい応援ができた。
藤沢では、楽しい祝杯で解散。鈴木昱生（昭34法学）
午前10時～午後7時
※最終日は午後5時まで
会場・藤沢市民ギャラリー
第3展示室
（ODAKYU湘南
GATE 6F）
主催・藤沢フォトクラブ
■藤沢懇話会
日時・11月11日(土)14時～
会場・市役所5階会議室
■第21回 藤沢稻門会作品展
日時・11月14日(火)～19日(日)
午前10時～午後7時
※最終日は午後5時まで
会場・藤沢市民ギャラリー
第1展示室
(ODAKYU湘南
GATE 6F)

行事予定

■第15回 写真展

日時・9月12日(火)～17日(日)

午前10時～午後7時
※最終日は午後5時まで

会場・藤沢市民ギャラリー
第3展示室

（ODAKYU湘南
GATE 6F）

主催・藤沢フォトクラブ

■藤沢懇話会

日時・11月11日(土)14時～

会場・市役所5階会議室

■第21回 藤沢稻門会作品展

日時・11月14日(火)～19日(日)

午前10時～午後7時
※最終日は午後5時まで

会場・藤沢市民ギャラリー
第1展示室

(ODAKYU湘南
GATE 6F)

編集委員長
編集委員

高野尚志・中野正一
安田佳裕・山口金雄
外岡 健
山下扶佐子

会費納入をお忘れでは
ありませんか？